

一番幸せだったことは、市役所で36年間、定年までは少し(2年)残っていたわけですがほぼ最後まで大過なく勤めることができたことあります。

市役所に入った頃、先輩が良く話をされていました。役所勤めは、最初の3日間がもてば、次は3カ月、さらに3年も過ぎれば最後まで勤めることができる。

私もまさにそのとおり36年間も勤めることができました。これも多くの先輩や同僚、後輩の皆さん、そして市民の皆様のお陰であり、感謝を申し上げたいと思っています。

そしてこれからは、当クラブの一員として皆さん方のご指導をいただきながら、活動させていただくことができ大変光栄で幸せなことだと思っています。

以上であります、時間も少し残っているようですので、我社のことを少し宣伝させていただきたいと思ひます。今、皆さん方の最も関心の高い地デジ(地上波のデジタル化)のことを、少しお話しさせていただきますと思ひます。

わが国では、来年7月24日からテレビ放送はアナログ放送が終了してすべてデジタル放送に切り替わります。これによって、現在アナログテレビで受信しておられるお宅では今のままではテレビを見ることができなくなります。

デジタル対応のテレビに買い換えていただくか、アナログテレビへ地デジのチューナーを付けていただかないと受信することができなくなります。我社におきましても今後、行政と連携をとりながら、「デジタル難民」となる方が出ないよう、加入者の皆様にご不便をおかけすることの無いよう、しっかり対応

してまいりたいと考えておりますのでどうぞよろしくお願ひします。

ちなみに、現在ピオネットでは、テレビ放送では、11チャンネルのライトプランと36チャンネルの基本プランの二通りのサービスを行っております。ライトプランは、一番経済的なプランでありまして、月額1575円ですがデジタル化に伴ってアナログ対応のテレビでは見ることができなくなります。

一方、基本プランはライトプランのチャンネルにプラスBS・CS放送など現在36チャンネル(月額2100円)をご覧いただいているお宅では既にそのための機器を加入時に設置しておりますのでアナログテレビでも受信できます。基本プランで見いただければと思ひます。ただし映像はアナログ映像ですので美しくありません。

また、テレビ以外にはインターネット通信サービスやIP電話、音声告知放送など、市の事業で実施していただいた光ファイバーを使って高速で大容量、でも他社に比べて極めて低価格(月額3150円)でサービスをさせていただいておりますので、この際、まだの方は、是非ご加入をご検討ください。又お知り合いの方へも是非お勧めいただければと思ひます。

以上で会社宣伝を終わりますが、ご不明の点やご相談等がございましたら、お気軽に会社のほうへお申し付けください。

これからロータリーの活動の中で、わが社あるいは私個人が果たすべき役割を見つけて取り組んでいきたいと思ひます。本日は、ご静聴ありがとうございました。

2010年 7月29日(木)

第 5号

本日のプログラム

夜間例会

次回例会

8月5日(木) 12:30~ 三次商工会議所

次回プログラム予告

会員組織委員会

例会記録・・・7月22日

- 点 鐘・・・・・・中川筆之 会長
- ソング・・・・・・「君が代」「奉仕の理想」
- ビジター・・・・・・坂部由香子様(東城)



会 長 挨拶

■ 中川 筆之 会長



1週間のご無沙汰でした。本日は連絡事項と報告事項を申し上げて、挨拶に代えます。

第一に本日、庄原市の災害義援金として、一人2千円の拠出を頂きましたが、これは今朝、木村易三代表幹事から連絡が有りまして前田ガバナーの指示で、庄原豪雨災害義援金として一人2千円を負担してもらい庄原クラブを通じて市に見舞金として出す、とのことでした。理事会の承認を得てはございませんが、前田ガバナーの指示ですからご了承を御願ひいたします。

第2項目としまして、本日例会終了後に来年度のグループ12のアシスタントガバナーの選考会を開催いたします。連絡いたしました会長経験者の方々は第三会議室にご集合ください。来年度は三次クラブからAGを選出するという慣例です。

第3としまして、RI事務局より三次クラブの国際ロータリー加盟50年のお祝いの盾、会長レイ・クリンギンズミスのサイン入りが届きましたので回覧します。本日は以上です。



『友』インターネット速報 2010年6月29日 No.434

感動的な講演と興行に満ちたモンリオール大会が幕を下ろす6月23日、カナダ、モンリオールにて、154の国々から1万8,000人のロータリアンが参加した国際ロータリー国際大会が幕を閉じました。ポリオ撲滅活動を完遂するよう激励を受けた参加者は、活動の効果はすぐに目に見えてわかるようなものではなくとも、必ず変化を生み出すものであるとの思いを新たに、それぞれの帰途へつきました。

本会議と分科会で盛りだくさんとなった4日間の国際大会を通じて、参加者は多くの貴重な講演者の話を聞くことができました。ジョー・ラックさんをはじめ、ベストセラー作家であり、アフガニスタンとパキスタンで学校を設立した中央アジア研究所の共同設立者、グレッグ・モーテンセンさん、ボーイスカウトアメリカ連盟の事務総長であるボブ・マズーカさん、著名なコントリー・ミュージシャンで慈善活動家でもあるドリー・パートンさんなど、いずれもすばらしい講演でした。

また講演のほかに、ソロとアンサンブルを織り交ぜた歌で知られるアイルランドの歌唱グループ、ケルティック・サンダー、幻想的なアクトバットで観客を魅了するシルク・ド・ソレイユ、美しい歌声を披露してくれたテノール歌手、ラッセル・ワトソンさんなど、参加者はさまざまなエンターテインメント・ショーを楽しむ機会にも恵まれました。

**幹事報告** ■菅原 暢之 幹事

- 来診文書
  - ・小林RC週報
  - ・東城RC会報
  - ・劇団四季ミュージカル「春のめざめ」
  - ・赤十字新聞7月号
  - ・交通遺児育英会「君とつばさ」
  - ・林野庁7月号
  - ・日本盲導犬協会「盲導犬クラブ」
- RIより50周年に対する賞状
- 7月29日夜間例会前の17:30より緊急理事役員会の開催

**出席報告** ■明山 晃映 委員長

7月8日の出席報告					本日（7月22日）の出席状況			
会員数	出席者	Make-up	出席免除者	出席率	会員数	出席者	出席免除者	欠席
42	26	4	6	80.95%	42	29	7	6

Make-up 小田(聡) (地区事務局運営委員会) ・丸田・菅原 (地区諮問委員会) ・伊藤 (ローターアクト)

- 10年間連続出席 増田会員
- 09-10年連続出席 増田会員、山下会員、(前田会員)



**SAA報告** ■属 吉行 SAA

スマイル3,000円

坂部由香子 1年間皆出席	月信の会議で参りました。本日も宜しくお願ひします。 佐藤匡司・藤谷博義
-----------------	--

**プログラム**

**会計報告/新入会員卓話**



■2009-2010年度会計報告 前年度会計担当 菅原会員



■新入会員卓話 松本義暁 会員(三次ケーブルビジョン専務)

三次ケーブルビジョンの松本と申します。この7月から当クラブに加入させていただいております。今日は、貴重な時間をいただき、ありがとうございます。

皆さん方に聞いていただくほどのことではありませんが、この春市役所を退職しましたので36年間の市役所勤務の感想を最初にお話したいと思います。

三次市が被災した昭和47年災害の2年後の昭和49年4月、市役所に採用されました。当時の町の様子ですが、河川や道路、農地などの復旧は、最中でありましたが町の中は、水害の跡は、殆ど残っていなかったと記憶しています。

市役所勤務の36年間のうちには、とても厳しかったこと、つらかったこともたくさんありました。中でも記憶に新しいことですが6年前の市町村合併のことでした。

平成16年4月合併を期限に、合併協議会での協議期間が僅か2年間という全国的にも異例の極めて短期間で、協議調整を行いました。短期間の調整でありましたので多くの市民の皆様にはご不安なことも多かったのでは無いかと思います。

合併後6年が経過し、合併の効果を肌で感じていただけるなど、今では合併して本当に良かったと言っただけなのではないかと自分は思っています。未だ残された課題もありますので少し心配をしておりますし、行政には頑張っただけと思っています。

私も合併協議会ができるまでの前2年間、企画に在籍して、1市4町3村の首長さんの協議

の事務局におりましたし、行政のサービスの質や量の調整ということで、とても苦労したことをよく覚えております。

また嬉しかったこと、楽しかったこともありましたが、厳しかった仕事の裏返しで、苦労した仕事ほど、完成したときはほっとすると同時に、大きな満足感を味わうことができました。

大体、役所の仕事といえば、毎日、同じような仕事の繰り返しと思われると思いますが、時代の移り変わりの中で、最近では大きく変わってまいりました。「役所の常識は、社会の非常識」といわれて久しいわけですが、今では「市民の皆様はお客様」という職員の意識に変わりました。そんな中で、市民の皆様からお褒めの言葉をいただいたり、ありがとうございますと言っただけだったりしたこともあります。

農政とか事業課のサービスは、形が残るので大変喜んでいただくことが多い訳ですが、福祉とか教育とか形に残らないことが多いソフト事業のサービスで、喜んでいただいたときは、この仕事を担当して本当に良かったな、と思うこともありましたが、

そして、悲しかったことつらかったことは、どんな仕事でも、マイナス感情はできるだけ表情に出さないのが基本だと思いますが、人間ですから時には感情や表情が表に出ることも沢山あるわけです。

市民の皆様と接するときは極力抑えますが、長年付き合った職場の仲間との別れ、私もこの春、市役所を退職したわけでありましたが、この時は、これで私の人生もついに終わったかと、一気に寂しい思いがこみ上げてきたものです。でも、今こうしてクラブの皆さん方との新しい出会いをさせていただくことができ、これからは充実した人生を送ることができる喜びを改めて感じているところでございます。